



【当初予算】  
資料 1

# 平成31年度 当初予算案のポイント

～将来を見据えた  
人づくりとまちづくりの推進～

滋賀県守山市



# 当初予算案の特色

## 子育て・教育

子どもの育ちを支えるため**切れ目のない支援**を実施し、子どもたちが心豊かでたくましく育つ**教育環境の充実**を図ります。

## 福祉施策

全ての市民が、**健康でいきいきと暮らせるまち**にするため、医療・介護・予防・住まい・生活支援の**横断的な支援**を進めます。

## 活性化

**地域の担い手の育成**を推進するとともに、文化・スポーツ・芸術などを通じ、**持続可能なまちづくり**を展開します。



# 当初予算案の規模

(単位：千円)

	平成31年度	平成30年度	増減額	対前年度 比率
予 算 総 額	47,255,899	45,493,249	1,762,650	3.9%
内				
一 般 会 計	27,060,000	25,300,000	1,760,000	7.0%
特 別 会 計	13,261,700	13,516,800	△255,100	△1.9%
記				
公 営 企 業 会 計	6,934,199	6,676,449	257,750	3.9%

※公営企業は、収益的収支と資本的収支の合計です。

■ 投資的経費 29.5億円 (+12.3億円、+71.7%)

※環境施設整備(4.9億円)、新保育園整備補助(2.8億円)、守山南中学校大規模改造(6.3億円)など

⇒**11月公表の財政見通しに基づく事業を反映**

■ 扶助費 71.5億円 (+2.9億円、+4.2%)

※新保育園開園に伴う保育受入数の増加、障害福祉サービス費の増加

■ 物件費 45.4億円 (+1.2億円、+2.7%)

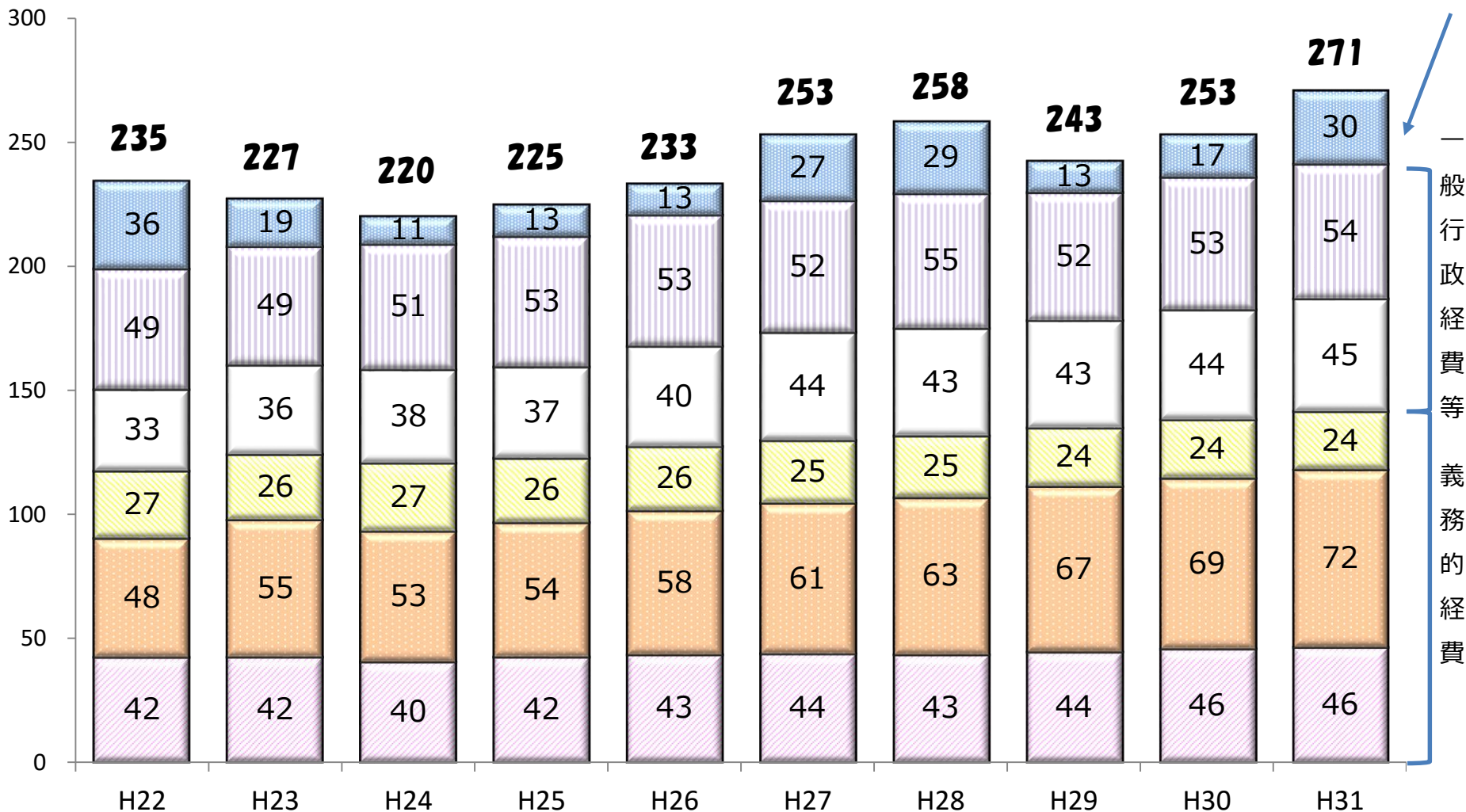
※庁舎整備に係る基本設計、各種選挙費の増加



# 当初予算額の推移

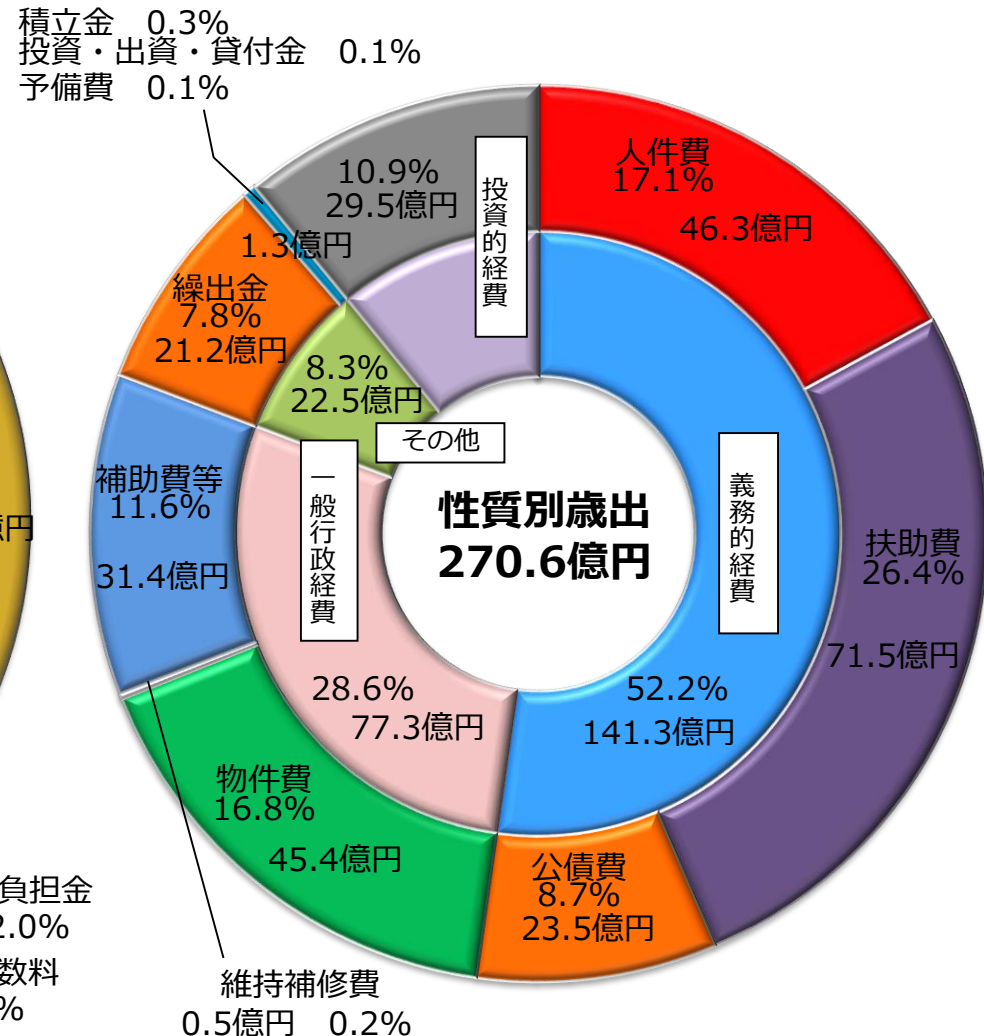
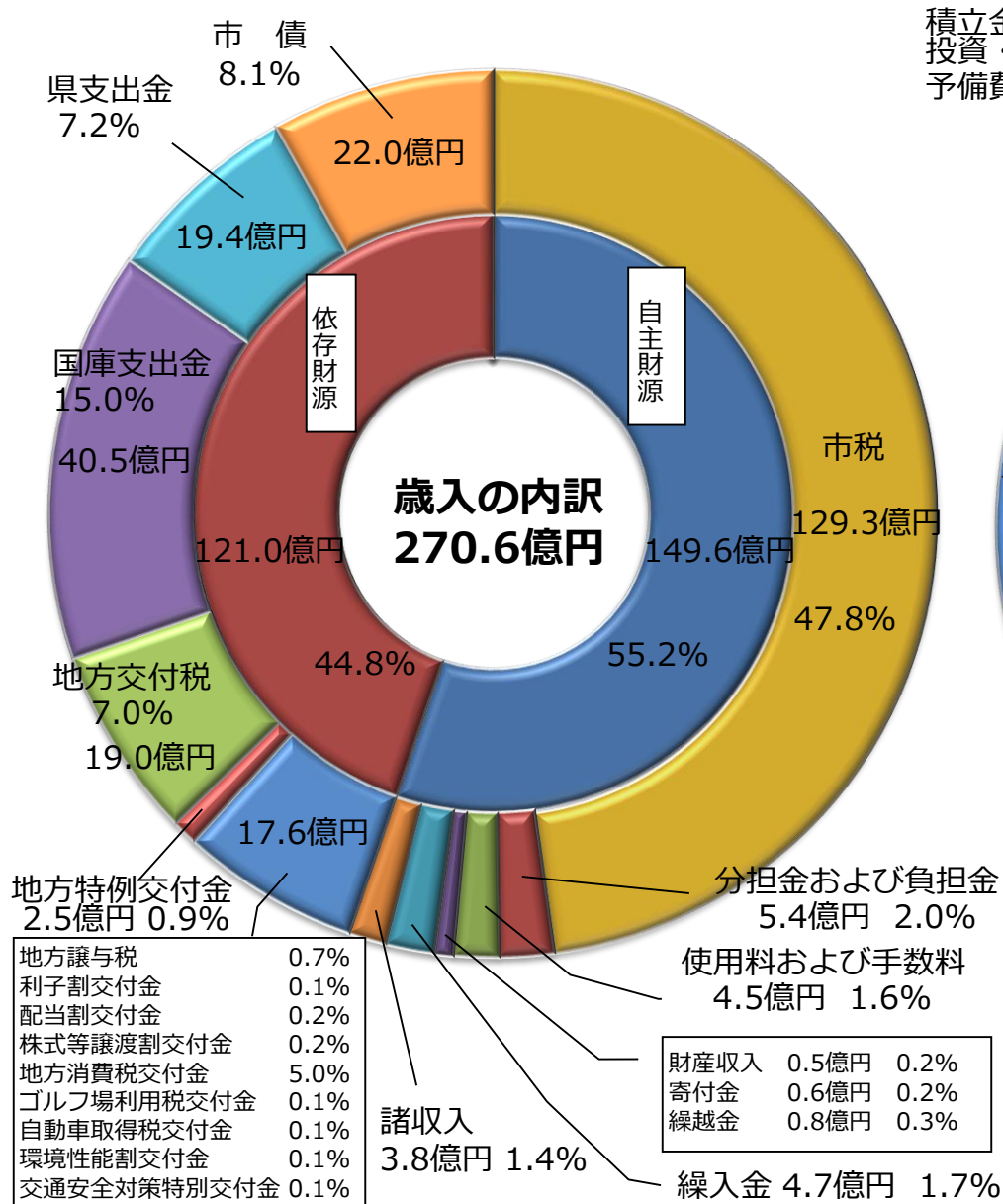
人件費
  扶助費
  公債費
  物件費
  その他
  普通建設事業費

(億円)





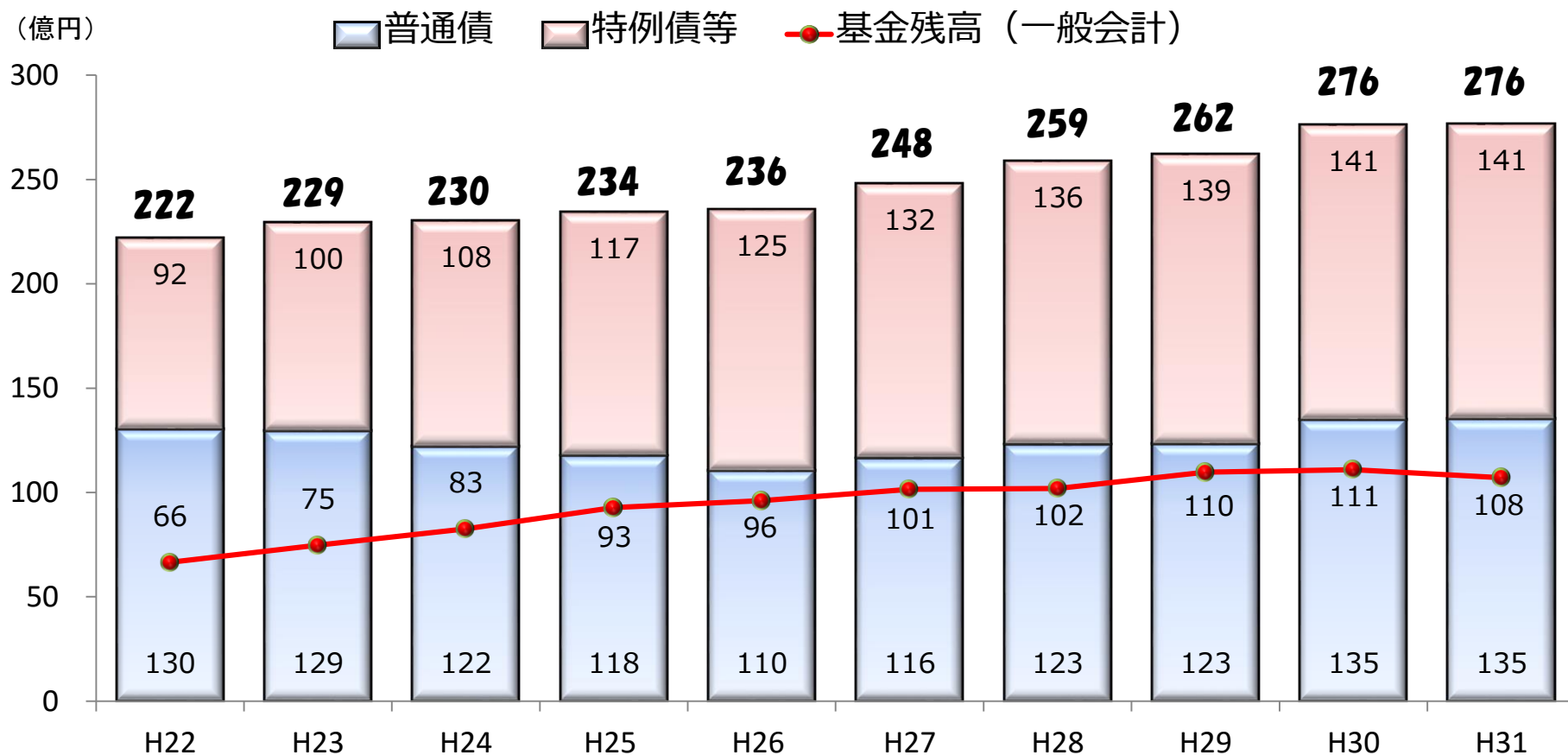
# 歳入歳出の内訳（一般会計）





# 市債および基金残高の推移（一般会計）

- 市債残高は普通債が平成26年度を底に増加傾向に転じ、今後の大規模な建設事業などで増加が見込まれます。
- 基金は大規模な建設事業などで、今後計画的に活用していきます。

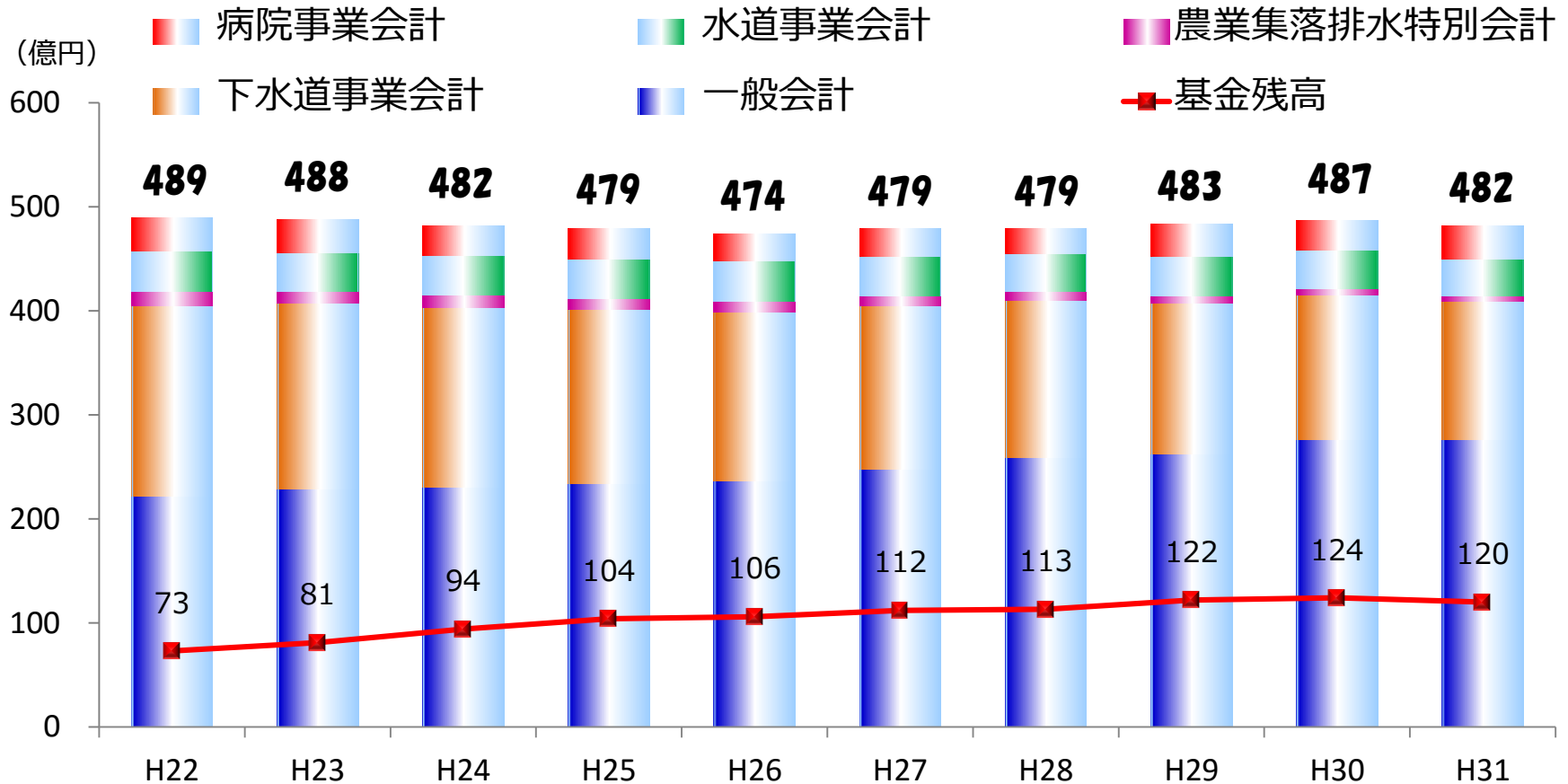


※H22年度からH29年度までは決算額。H30年度は決算見込額。H31年度は当初予算に基づく年度末現在高見込額。



# 市債および基金残高の推移（全会計）

○ 水道・農業集落排水・下水道は過去に発行した市債の償還終了が多数あるため減少傾向が続いています。一般会計は増加傾向であり、病院は退職手当債および建設事業債の発行により一時的に増加しています。



※H22年度からH29年度までは決算額。H30年度は決算見込額。H31年度は当初予算に基づく年度末現在高見込額。

## 最重点施策 環境施設更新事業の推進

予算額 494,824千円

本市の最重要課題として推進しており、平成30年9月に環境施設整備・運営事業に係る基本契約、工事請負契約、運営事業契約を締結しました。平成33年10月の稼働に向け、平成31年度は、杭工事などをはじめとした施設整備工事に着手します。



☞ 次の4つの重点施策の柱に基づく施策を展開し、人づくりとまちづくりを推進します。

### 柱① 安心な子育て環境・次世代育成の推進

子どもたちの成長にあわせ、保健・福祉・教育が横断的に連携した施策に取り組むとともに、こどもたちの育ちを支える学校の環境整備や学力強化などの充実を図ります。

### 柱② 高齢者・障害者等が安心して生活できる環境づくり

全ての市民が住み慣れた地域でいきいきと暮らすことができるよう福祉施策の充実を図るとともに、高齢者が活躍するプラットフォームづくりを進めます。

### 柱③ 活力ある持続可能なまちづくり

まちへの愛着や地域コミュニティの醸成を図り、市全域が活性化する取り組みを進めるとともに、より良い環境を次世代に引き継ぐため、市民と行政でともにまちづくりを進める体制を推進します。

### 柱④ 安全なまちづくり

安全・安心な都市基盤の整備を推進するとともに、危機管理体制を強化し、災害に強いまちづくりを進め、市民から信頼される市政運営を行っていきます。

また、たくましい次世代を育成し、守山の誇る「市民力」「地域力」の更なる発展に向けた事業を推進し、こどもから高齢者まで地域でともに生きるまちづくりを進めるため、人づくり構想の策定に取り組みます。（予算額：1,000千円）



# 新・守山版ネウボラ創造プロジェクト

～妊娠前から学齢期までの切れ目のない支援～

予算 8,431千円

こどもたちが生活する環境（家庭、学校・園、地域）や成長する過程（ライフステージ：妊娠期、乳幼児期、学齢期）に応じて、保健・福祉・教育等の各分野が密接に連携し、親子の育ちを切れ目なくサポートします。

また、こどもたちが潜在的に有する力を最大限に発揮し、生き生きと生活してもらえるよう、「こどもたちの生きる力を育む」、「こどもの育ちと親育ちの連動」に取り組みます。



※主な事業のみを掲載

市長直属 担当 小川 連絡先 077-581-0201

# 待機児童対策の推進

予算 392,649千円

待機児童の解消に向けて新たな保育園等の整備や保育士の確保と定着化を進めていきます

## ◆新たな保育園の整備

290,645千円

保育の受け皿拡充と保育士等の資質向上を図るため、H32年4月開園に向け、人材育成機能を併せ持つ保育園の整備を進めます。

### <施設概要>

- ・設置・運営者 (学)純美禮学園
- ・所在地 三宅町134番5他
- ・敷地面積 約3,000㎡
- ・定員 120名程度



新園 園舎イメージ

## 《参考》ふるたか虹のはし保育園開園

定員枠の拡大と保育サービスの拡充を図るため、古高保育園の民設民営による建替えにより、H31年4月から「ふるたか虹のはし保育園」を開設します。(設置・運営者(学)ヴォーリス学園)

### <定員>

古高 100人



ふるたか虹のはし 204人 (+104人)

※新たに一時預かり、休日保育を実施



新園舎イメージ

## ◆小規模保育所の開設(2ヶ所)

74,310千円

低年齢児の受け皿拡充のため、0~2歳児を対象とする小規模保育所をH31年4月から新たに2ヶ所開設します。

<小規模保育所> 定員  
H30年4月 5施設 95人  
↓  
H31年4月 7施設 126人 (+31人)



## ◆保育士の確保と定着化の促進

27,694千円

市内保育園・こども園の保育士の確保と定着化を進めるため、公立および民間園を対象とした取組を進めていきます。

<新>(公)正規職員比率の向上 10,650千円  
<新>(民)保育士宿舍借上げ支援事業 6,960千円  
<新>(民)保育周辺業務従事者補助事業 7,560千円  
(公・民)保育人材バンク事業 2,524千円

## 学校生活・学習支援体制の充実

予算 58,128千円

### ① 学校運営体制の強化 (55,731千円)

加配教員や支援員等を拡充し、学校運営体制の充実を図り、子どもたちに寄り添った教育を進めます。

#### 【拡充】大規模校加配教員配置 (7,375千円)

児童生徒数が1,000人を超える大規模校において、教職員の授業時数を軽減し、余裕のできた時間で学校が抱える課題解決や学力向上に向けた取組の充実を図るために加配教員を配置します。

H30年度：6人 → H31年度：7人

#### 【拡充】いきいき支援員配置 (18,963千円)

特別な支援を必要とする児童生徒に対して、学校生活・学習活動上での個々の困難さを軽減できるよう、きめ細やかな支援を行い、自立に向けた力を養うために支援員を配置します。

H30年度：25人 → H31年度：27人

#### 【新規】医療的ケア支援スタッフ（看護師）配置 (4,330千円)

インクルーシブ教育を推進する中、医療的ケアが必要な児童生徒が在籍する学校に対し、医療的ケア支援スタッフ（看護師）を配置します。

H31年度：2人

**【継続】** やすらぎ支援員4人、生徒指導加配教員4人、スクールチャルワーカー4人、スクールカウンセラー1人、教員指導アドバイザー2人、地域で学ぶ支援員1人、スクール・ホート・スタッフ2人、その他（SSWSV、学校問題緊急ホートチーム）

### ② 【新】英語検定（GTEC）の実施 (2,397千円)

5歳児から中学校3年生までの本市独自の英語教育の取組を推進する中、4中学校の2年生全員を対象に、英語検定（GTEC）を実施し、生徒の英語力および学習意欲の向上を図ります。（検定料の1/2を補助。）

## 学校環境の改善

予算 633,569千円

① **守山南中学校大規模改造事業**（H31年度 620,769千円、H32年度債務負担 1,018,862千円）  
老朽化している施設の改善と、不足している普通教室等を確保するため、増改築工事を行い、教育環境の充実を図ります。

整備計画	H28	実施設計
	H29	第Ⅰ期 校舎大規模改造工事
	H30	第Ⅱ期 校舎大規模改造工事
	<b>H31～H32</b>	<b>第Ⅲ期 校舎増改築工事</b>
	H32	第2体育館・給食施設等新築工事
	H33	既存体育館大規模改造工事



② **中学校給食施設整備事業**（H31年度 12,800千円、H32年度債務負担 40,200千円）  
「食」の大切さを育む、「おいしい、温かい学校給食」の提供を行うため、自校方式による給食施設を整備します。平成31年度は基本設計を実施します。

対象校	守山中学校、守山北中学校、明富中学校
整備計画	<b>H31～H32 基本・実施設計業務</b>
	H33 給食施設整備工事（3校同時）
調理方式	自校方式

給食は平成34年9月からの開始を目指します。（守山南中学校は平成33年9月からの開始予定）

## 1 (拡充) 放課後児童クラブ室運営改善事業 5,085千円 こども政策課

放課後児童クラブ室の運営を一層充実させるため、すべての児童クラブ室にA E Dの設置を進めるとともに、ひかり電話の導入によるインターネット環境の整備を実施し、さらなる事務の効率化を図ります。

## 2 (継続) 子ども・子育て支援事業計画策定事業 3,000千円 こども政策課

平成32年度以降を計画期間とした次期守山市子ども・子育て支援事業計画（5年間）の策定に向け、平成30年度実施のニーズ調査等の結果に基づき、計画を策定します。

## 3 (新規) 大型児童センター遊具設置事業 1,700千円 こども政策課

幼児から小学生までが利用できる複合遊具を設置し、図書館利用者との相乗効果を発揮できるよう環境改善を図ります。



## 4 (継続) 小学校少人数学級対応事業 33,759千円 学校教育課

小学校1～3年の3年間は、基本的な生活習慣、学習習慣を身につける大切な時期であることから、32人程度とする学級編制を導入し、一人ひとりに寄り添い、きめ細やかな指導を進めます。

## 5 (継続) 英語指導助手派遣事業 46,751千円 学校教育課

市内の保育園・幼稚園・こども園(19園)の5歳児と小中学校(13校)の児童生徒を対象に10年間を見通した系統的な英語教育を展開し、グローバル社会で逞しく生きる人材の育成を目指します。

3月補正

## 6 (継続) 小学校トイレ整備事業 23,090千円 教育総務課

洋式トイレの設置率が50%未満の学校について、順次トイレ改修工事を行うもので、平成31年度は河西・速野・中洲の各小学校を整備します。今回の整備で市内全小中学校の洋式トイレの設置率が50%以上となります。



## 地域交通の活性化

予算 29,672千円

予算 10,651千円

## (拡充) デマンド乗合タクシー (モリーカー) 運行支援事業

高齢者や妊婦の方などを、特定目的地まで移送する手段として運行するデマンド乗合タクシーのさらなる利便性向上を図るため、乗降場所や特定目的地の増設、予約方法および利用登録要件の緩和などの変更を実施します。

【内容】(平成31年6月～)

- 運行日および運行時間** 年末年始を除く全日 8時30分～16時30分
- 利用料金** 1人1乗車 400円
- 予約方法** 利用日2週間前から前日まで  
→10時以降の予約は利用の1時間前まで可
- 利用登録要件** 75歳以上の方、65歳以上で免許を所持していない方等  
→市役所・図書館は全世代利用可
- 乗降場所** 325箇所→各学区最大10箇所増設
- 特定目的地** 15箇所(市民病院、モリーブ、市役所等)  
→最大11箇所(大庄屋諏訪家屋敷等)増設



予算 7,757千円

(継続) くるっとバス3市共同運行にかかる補助  
およびバス購入費補助  
(宅屋線・大宝循環線)

草津市・栗東市と連携し、平成28年10月から宅屋線、平成30年10月から大宝循環線の共同運行を行っており、引き続き実施します。



- 運行経路(大宝循環線)** 草津駅—栗東駅—物部地区—県立総合病院—守山駅
- 運行経路(宅屋線)** 草津駅—栗東駅—済生会滋賀県病院—守山駅

予算 2,992千円

## 地域公共交通網形成計画策定業務

高齢化の進展や社会情勢の変化など様々な交通課題を抱える中、平成30年度におこなったアンケートによる市民のニーズや動態調査等を基に、今後も有効な施策を効果的に展開していくため、「守山市地域公共交通網形成計画」の策定を行います。

予算 8,272千円

## (拡充) 高齢者おでかけパス推進事業

高齢者がバスを月2,000円で利用できるフリーパス券を販売し、6ヵ月券を12,000円から10,000円へ料金の改定を行うなど、移動の促進による健康づくりや生きがいづくりに引き続き取り組みます。

- 対象者** 市内在住の65歳以上の方
- 発売金額** 1ヵ月2,000円 3ヵ月6,000円  
6ヵ月12,000円→10,000円
- 適用区間** 守山市内を走る定期路線(市内のみ)



## (継続) 定額定期券による通学者バス利用促進事業

経済的負担の軽減とバス利用促進等を目的に、2段階に料金設定した定期券の販売を引き続き実施します。

- 対象者** 市内在住の学生の方
- 発売金額** 区間運賃300円以下の場合 1ヶ月 5,000円  
区間運賃310円以上の場合 1ヵ月 8,000円
- 適用区間** 守山市内を走る定期路線(堅田駅含む)



地域振興・交通政策課 担当：井上・榊 連絡先 077-582-1165

# 障害者支援の充実

3月補正を含む  
 予算 61,016千円

「もりやま障害福祉プラン2018」において地域課題としていた生活介護事業所の不足などの解消に向けて、施設整備を促進するとともに新たに2つの補助金事業を開始します。

## ● 障害福祉サービス事業所整備の促進（3月補正）

障害者の居場所づくりを促進するため、湖南4市（草津市、守山市、栗東市および野洲市）の広域事業として、重症心身障害者通所施設の整備を実施する事業者に対して、4市から補助金を交付します。



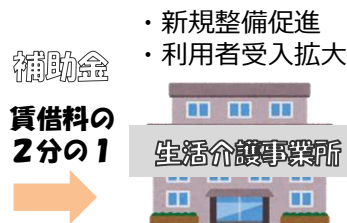
新しい重症心身障害者通所施設イメージ

同様に強度行動障害のある方の受け入れも行えるグループホームの整備についても、平成31年6月に守山市川田町で開設予定の施設の整備補助（予算は平成30年9月補正で措置済み）などの必要な支援を実施します。

## ● 生活介護事業所家賃補助金

補助金額  
 1事業所あたり月額最大40,000円  
 （賃借料の1/2・最長3年間）

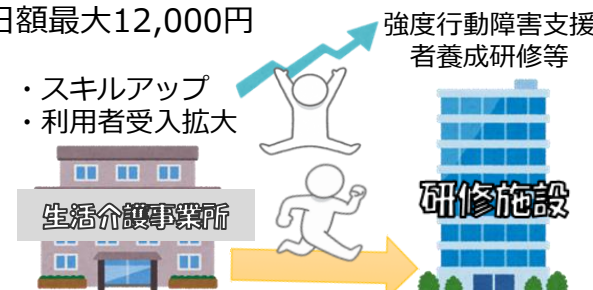
対象者  
 市内の生活介護事業者  
 （新規事業所の整備までの間に仮施設で実施する事業者または当面の定員抑制（10名）を認められて新規事業を開始する事業者）



## ● 人材育成研修受講支援補助金

補助金額  
 研修受講者1人あたり日額最大12,000円  
 対象者  
 市内の生活介護事業者

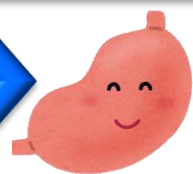
（強度行動障害支援者に関する研修を職員に受講させ、その期間に代替職員を配置する事業者）



障害福祉課 担当 北出 連絡先 077-582-1168

# 胃内視鏡検査の導入

予算 5,082千円



＜胃がん検診＞  
 これまで胃部X線検査（胃バリウム検査）による胃がん検診を実施してきましたが、国・県のがん検診における指針で胃がん検診における胃内視鏡検査（胃カメラ）の導入が推奨されたことにより本市における実施を検討し、平成31年度より開始することになりました。

＜胃内視鏡検査＞  
 対象者：50歳以上の市民（年度末年齢）  
 受診間隔：2年に1回  
 ※ただし次の人は受診できません  
 ・疾患の種類に関わらず入院中の人  
 ・胃の疾患で治療中の人  
 ・ヘリコバクターピロリ除菌中および除菌後に医療機関で定期観察中の人  
 ・過去に食道がんや胃がんの既往があり、定期観察中の人  
 ・その他医師により検査不可と判断された人等

＜注意事項＞  
 ●胃内視鏡検査を受けた人は、次の市の胃がん検診は胃部X線検査・胃内視鏡検査ともに2年後です。  
 ●市が実施する胃がん検診は、同一年度内は胃部X線検査・胃内視鏡検査いずれか一方しか受診できません。  
 ●胃部X線検査の対象者は、引き続き40歳以上の市民（年度末年齢）です。

検査の種類		対象者	実施場所	
胃部X線検査	集団検診	40歳以上の人	すこやかセンター	
	個別検診	40歳以上の人	済生会守山市民病院	
NEW	胃内視鏡検査	個別検診	50歳以上の人	市内実施医療機関



すこやか生活課 担当 大木 連絡先 077-581-0201

### 1 (継続) 我が事・丸ごとのまち創り事業 9,163千円 長寿政策課

年齢や障害の有無に関わらず、すべての人が自身の持つ力を活かすことを支援・促進し、『参加・活躍・はたらく』地域共生社会の実現を図り、誰もが「自分らしく暮らす」とともに、未来に向けた「活力」のあるまちを創るための『仕組み』を話し合いながらつくっていきます。

### 2 (新規) 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業 5,476千円 介護保険課・長寿政策課 (介護会計) 地域包括支援センター

第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画（平成33年度～平成35年度）の策定に向けて、情報収集や現状分析を実施することにより、地域包括ケアシステムの構築を図ります。

### 3 (継続) 地域展開型介護予防教室事業 1,831千円 地域包括支援センター

守山健康のび体操や百歳体操等を通じて、各地域で介護予防教室を展開することにより、高齢者の継続した健康づくりと居場所づくりを行い、生きがい・役割をもって生活できる地域を構築します。



**4 (拡充) 健康推進員活動支援事業** **1,996千円** **すこやか生活課**

組織的に健康づくり活動を推進するためのリーダーとして、啓発普及、指導といった非常に重要な役割を果たす健康推進員の活動に対して、より一層充実した支援を実施します。

**5 (継続) 特定健康診査受診率向上事業(国保会計)** **4,158千円** **すこやか生活課**

平成30年度の事業実施により、受診率向上の効果が高いことから、継続して受診対象者の特性に合わせた効果的な個別勧奨を行うことにより、さらなる受診率の向上を目指します。

**6 (新規) もりやま障害福祉プラン2021策定事業** **1,899千円** **障害福祉課**  
(障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画)

現行のもりやま障害福祉プラン2018が、平成32年度に終期を迎えることから、次期計画の策定に向けて、市民や事業所に対してアンケート調査を実施し、ニーズの把握を行います。

# 新規就農者の育成（野菜等のトレーニングハウス）

予算 3,222千円

## 【（新規） 守山産野菜新規就農者育成支援事業】

地産地消の推進および消費者が求める「安全」「安心」「新鮮」な守山産野菜の安定供給を図るため、JAおうみ富士と連携し、おうみんちのトレーニングハウス等を研修場所として、生産技術を習得する農業者（新規就農者）を支援します。

＜事業内容＞

- ◆ トレーニングハウス事業  
生産に必要な肥料、農薬、農業用資材等の費用を補助
- ◆ 独立経営開始型農業者支援事業  
生産に必要な資材、設備等の取得改良の費用を補助



## 【モリヤマメロン新規就農者育成支援事業】 （平成25年度からの継続事業）

本市の特産品であるモリヤマメロンのブランド力の維持発展を図るため、新たにモリヤマメロンの生産を行なう農業者を支援します。





# にぎわいの創出と“守山の顔”づくり

予算134,250千円

守山銀座ビル地区第一種市街地再開発事業の推進を支援します。

守山銀座ビル第一種市街地再開発事業  
補助金 87,950千円

今年12月の建築工事完了を目指し、守山銀座ビル市街地再開発組合の工事などに対し補助を行い、中心市街地の活性化を推進します。

守山銀座ビル市街地再開発周辺改修工事  
(銀座水辺整備、歩道改良) 46,300千円

再開発事業に伴い、護岸の美装化や周辺道路の環境改善等を図ります。

都市再生室 担当 三好・鍵井 連絡先 077-582-1137

# 図書館で人がつながるまちづくり

予算52,095千円



## \* 資料の充実

図書・資料費 23,803千円

新図書館が開館し貸出冊数が大幅に増加していることに対応するために図書等の資料を整備し、図書館サービスのより一層の充実に努めます。（従前：18,000千円程度）

## \* 職員の充実

嘱託・業務臨時の配置 28,292千円

職員を増員し、図書館業務をはじめ、貸館業務や学校図書館支援など、本と人、人と人をつなぐため尽力します。

平成30年11月に開館した新しい図書館は本の貸出や、貸館の利用など、市民に広く活用されています。

\* 貸出冊数（3ヶ月）248,164冊、過去比1.54倍

\* 来館者数（3ヶ月）138,233人、過去比2.69倍

平成31年度は資料と職員を充実させ、市民が集い、交流する場としての整備を図ります。



湖南4市以外の方々からの図書貸し出しの要望に応える環境を整備するため、平成31年3月より、ふるさと納税の返礼品として

「図書貸出カードと読書通帳」を追加し、当該寄附をいただいた方については、利用可能としてまいります。

図書館 担当 佐藤 連絡先 077-583-1639



### 1 (新規) 市制施行50周年等記念事業 4,520千円 企画政策課・公文書館

市施行50周年記念事業推進委員会において、市制施行50周年に向けた記念事業等の企画・検討を行うとともに、みらい懇談会を開催し、今後50年の本市が目指すべきビジョン等について意見交換を行い、将来を見据えたまちづくりを推進します。また、記念誌の発刊を実施します。

### 2 (継続) 三世同居促進事業 2,100千円 企画政策課

子育て環境の充実や高齢者支援など、家族が互いに助け合い、深い絆に育まれながら安心して過ごせる住環境を形成し、本市への定住を促進するため、親、子および孫が新たに三世で同居することを目的とした住宅の新築等に補助を行います。

### 3 (継続) 自転車を活かしたまちづくり推進事業 17,700千円 地域振興・交通政策課

「ビワイチ起点のまち」として、守山市へのアクセスの利便性を活かし、発着地としてのコンテンツをPRする動画配信を行う等、県外のサイクリストが起点として本市を訪れるような興味・行動喚起を起こし、本市の認知度向上と経済活性化に向けて取り組みます。

### 4 (継続) 「わ」で輝く自治会応援報償事業 17,000千円 市民協働課

地域の特性を活かしたまちづくり等を推進するため、市の総合計画に掲げる4つの「わ」を柱とする自治会応援報償事業により自治会活動を支援します。

### 5 (新規) 環境学習都市推進事業 (環境フォーラム) 500千円 環境政策課

環境学習都市宣言を踏まえ、環境に対する意識の更なる向上を目指すとともに、本市の豊かな環境を次世代に引き継いでいけるよう、市民を対象とした講演会を実施します。

### 6 (新規) 国際・国民スポーツ大会準備事業 1,978千円 文化・スポーツ課

2020年の東京オリンピック・パラリンピック (トルコホストタウン)、2021年のワールドマスターズゲームズ (軟式野球、ソフトボール、パドルテニス)、2024年の国民スポーツ大会 (滋賀国体) (サッカー、バレーボール、ソフトボール、軟式野球) に向けての準備等を行います。

### 7 (新規) 社会体育施設改修事業 71,200千円 文化・スポーツ課

市民体育館において、台風の影響による雨漏れの状況を踏まえ防水工事の実施や国体に向けて彩光窓遮光フィルムの貼り付けを実施するなど施設の維持・機能向上を図ります。

### 8 (継続) 伊勢遺跡保存整備事業 115,572千円 文化財保護課

重要な遺跡である国史跡伊勢遺跡を現地で体現できるよう整備を行うため、平成31年度は第1次整備の実施設計に着手するとともに、土地開発公社で先行取得した整備用地の買戻しを行います。

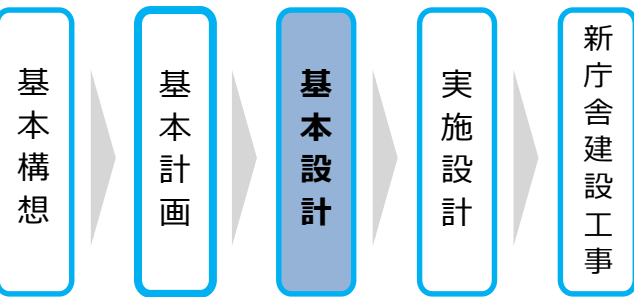
# 新庁舎整備の検討推進（基本設計の実施）

予算 86,400千円

本市の市役所庁舎は、昭和40年に建築されており、築50年以上が経過するとともに、耐震診断の結果、震度6強以上の大地震で倒壊するとされています。

そのため、平成23年3月に発生した東日本大震災以降、庁内に検討会を設置するとともに、外部委員で構成された「庁舎あり方検討委員会」からの提言をいただく中、新庁舎整備についての考え方を作成し、平成30年度には、市民の皆さま、市議会、建築等の専門家からのご意見やご助言を踏まえ、新庁舎整備基本計画（案）をとりまとめました。

本年2月に、この基本計画（案）の市民説明会とパブリックコメント募集を行い、市民の皆さまのご理解を得た中で、平成31年度に、基本設計に着手し、平成33年10月の新環境センターの本格稼働後に、新庁舎の建設工事に着手できるよう取り組んでまいります。



新庁舎完成・供用開始

年度	2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2019 (H31) 年度	2020 (H32) 年度	2021 (H33) 年度	2022 (H34) 年度	2023 (H35) 年度	2024 (H36) 年度
基本計画		→						
基本設計			→					
事業者公募 実施設計・建設工事					→			
					▲ 新環境センター 本格稼働		★ 暫定供用	○ 本供用

施設整備室 担当 野洲 連絡先 077-584-5926



## 消防団活動支援事業

3月補正を含む

予算 53,514千円

## 地域防災力の要・消防団！

災害時において中心的な役割を担う消防団の使命が益々大きくなっている中で、更なる消防団の活性化を図るため、消防団員の処遇改善や装備の充実、組織強化に取り組みます。



## &lt;処遇改善&gt;

## ● 消防団費用弁償

- ・ 市消防操法披露会訓練費用弁償 3,836千円

## &lt;装備の充実&gt;

## ● 消防団資機材の充実

- ・ 車輛用給水管の更新 144千円
- ・ MSL分団用水槽の更新 68千円
- ・ チェンソー、エンジンカッターの更新・整備（3月補正） 2,500千円

# 野洲川放水路通水40周年記念事業

予算 3,000千円

野洲川放水路への通水開始から40年を迎えることを機に、大水害のあった歴史を学び考え、住民一人ひとりの災害に関する関心、自助意識および災害弱者への共助の認識向上を目指し、シンポジウムを開催します。

いのちを守る自主防災シンポジウム

日時：2019年9月15日（日）

13:00～16:30

場所：守山市民ホール 大ホール

入場無料

昭和28年台風13号による南流左岸堤決壊による浸水状況



通水目前の野洲川放水路



伝えよう未来へ。考えよう未来を。

昭和54年6月2日通水式典



# 都市基盤強化推進事業

予算 384,866千円

## ①大門野尻線整備事業 平成31年度予算 196,931千円



J R 東海道本線を横断し、大津湖南幹線（守山市大門町）と下  
 鈎千代線（栗東市野尻）を結ぶ重要な道路の整備を行います。

**【整備計画】**

平成31年度から6ヶ年 大門野尻線 J R アンダー部工事協定  
 総事業費 3,010,585千円

道路河川課 担当 井上、田中 連絡先 077-582-1157

## ②洲本配水場耐震化事業 平成31年度予算 187,935千円

守山市北部の広範囲に配水を行っている洲本配水場  
 において地震発生時にも安心して水道水を届けるため耐震  
 化を実施します。

**【整備計画】**

平成31年度から3ヶ年 洲本配水場耐震化工事  
 総事業費 886,024千円



施設工務課 担当 松浦、中嶋 連絡先 077-582-1128



### 1 (拡充) 防災対策推進事業 14,965千円 危機管理課

自助、共助、公助の役割分担のもと、災害による被害を少しでも軽減するため、資機材・物資の備蓄品を更新するとともに、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成を支援するなど、減災意識の向上を図ります。

### 2 (拡充) 道路維持管理事業 63,070千円 建設管理課

安全で景観に配慮した道路環境を維持するため、低木剪定および除草の回数を増加させるなどの拡充（10,305千円）を行い、これまで以上に適切な維持管理を図ります。

### 3 (継続) 通学路安全対策事業 90,647千円 道路河川課

子どもたちの安全で快適な通学環境を確保するため、歩道やグリーンベルトなどの整備を行うとともに、必要となる用地の取得を促進します。

### 4 (新規) 市営住宅久保団地配水管等改修事業 43,730千円 建築課

築45年が経過するなか、高架水槽や設備類が劣化していることから、新たに受水槽を新設するとともに、配水管等を改修し、施設の長寿命化を図ります。

### 5 (継続) 民間ブロック塀等改修促進事業 5,000千円 建築課

地震等の災害によるブロック塀の倒壊被害の防止を目的として、道路等に面するブロック塀の撤去や改修をする方に補助を実施します。

### 6 (継続) 立入地区土地区画整理推進事業 181,200千円 都市計画課

健全な市街地の形成を図るため、立入地区における土地区画整理事業を推進し、快適で暮らしやすい良好な都市環境の確保を図ります。